

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

低用量メトトレキサート GVHD 予防下における臍帯血移植後 KIR リガンドミスマッチの免疫遺伝学的影響に関する後方視的観察研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2006 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに昭和医科大学病院血液内科において、血液悪性腫瘍に対して初回の臍帯血移植を受けた患者さんのうち、メトトレキサートによる GVHD 予防が行われた方を対象とします。

2. 研究目的・方法

本研究では、臍帯血移植後の治療成績に影響すると考えられている「KIR リガンドミスマッチ」と呼ばれる免疫学的因子について調べます。

これまでの研究では、KIR リガンドミスマッチが白血病などの再発を抑える可能性が報告されていますが、一方で感染症や移植後合併症との関連については十分に明らかになっていません。

本研究では、診療録に記録された情報を用いて、KIR リガンドミスマッチの有無と、生着、移植片対宿主病（GVHD）、感染症、病期の再発や生存状況などとの関連を後方視的に解析し、臍帯血移植における臨床的意義を明らかにすることを目的としています。

本研究のために新たな採血や検査を行うことはありません。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、診療録から以下の情報を利用します。

年齢、性別、原疾患、疾患リスク、移植前治療、HLA 適合度、KIR リガンドミスマッチの有無、前処置、GVHD 予防法、移植細胞数、生着、急性 GVHD、慢性 GVHD、感染症、再発、非再発死亡、生存状況、死因

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和医科大学病院 氏名 服部 憲路

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：03-3784-8338

所属：内科学講座血液内科学部門

氏名：島田 翔太郎

住所：品川区旗の台 1-5-8

電話番号： 03-3784-8338